

平成 29 年度 『地域のつどい』 第7回 六角橋地区

○開催日:平成30年2月20日(火)18:30～ ○会場:六角橋地域ケアプラザ ○参加:28名

第 19 期神奈川区民協議会「地域のつどい」六角橋地区が行われました。

六角橋地区は、東横線白楽駅から神奈川大学、岸根公園に至る一帯で、中央を主要道路の横浜上麻生線が横切っています。古くから六角橋商店街を中心に開けていたにぎわいのある地域で、木造建物密集から市内 5 箇所の不燃化推進地区の1つに全域が指定されているという大変な問題を抱えています。

近年は交通の利便性が比較的良いことや神奈川大学を有することから戸建て住宅団地やマンションなどの集合住宅も多くなり、住人も多岐にわたり、問題も多様化しているようです。

地域は6つの自治会町内会で構成されていますが、全て町名が「六角橋」であることから一体感が残っているように感じられます。

当日、皆さんからいただいた意見は次のようなものでした。

- ごみ出しマナー問題
- 細い街路が多い地区ゆえの収集車問題
- 幹線道路の歩行者横断問題
- 県の「交通安全センター」移転跡地問題

等のご意見でした。ご参加いただいた皆さま大変ありがとうございました。

